

令和4年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホーム おあしす福山

◆自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表



令和5年3月30日

小規模多機能ホーム おあしす福山

霧島市福山町福山 5410 番地 26

電話 0995-64-7110

FAX 0995-64-7120

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	12人	0人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ◇新規契約時情報の聞き取りを介護支援専門員が中心に行い、利用初日に不安なく利用できるようにする ◇独居の方の場合でも、家族の顔の見える関係作りが出来るように、介護支援専門員を中心に行う ◇家族の希望を聞き取り、本人の気持ちを大切に利用につなげるように関係づくりに配慮する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ◇相談、契約時にできるだけ情報の聞き取りを行い、利用開始時不安なく利用できている ◇家族との連絡を電話、メール、LINEなど活用し、連絡を密にとることができた ◇契約時に家族に希望を聞き取り、かなえられるように努めることができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5人	9人	0人	0人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4人	9人	1人	0人	14人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6人	8人	0人	0人	14人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5人	8人	1人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ◇カンファレンス、職員会議等で新規利用者も情報共有出来ている ◇不安なく利用できるように、また早く慣れるよう声かけを行い、利用者間のコミュニケーションがスムーズにとれるように配慮できた ◇本人、家族の話を傾聴し、不安なく利用できるように心がけた ◇介護支援専門員から情報を聞き、情報共有出来ている ◇介護支援専門員が、会議等をとおして、全スタッフへ情報を発信し、スムーズに把握ができるよう努めた 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ◇視野を広く利用者の動きが把握できていないところがある ◇利用開始の利用者様に対して、コミュニケーションが取れないこともあり、自然に接することができない時がある ◇情報収集に努めているが不十分のところがある ◇家族との接点があまり取れなかった ◇利用を通じて知りえた情報を上司や介護支援専門員にしっかり伝えられていないことがあった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ◇新規契約前の情報を出来るだけ詳しく聞きとり、全職員へ情報の共有を早い段階で行う ◇独居の方の場合でも、家族の顔の見える関係づくりができるよう、介護支援専門員を中心に行う ◇家族へも、利用内容の理解を深めていただけるように、関係づくりをしていく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	3人	0人	14人

前回の改善計画
◇本人の残存能力の把握に努め、「～したい」の実現につなげる ◇ライフサポートプランの理解に取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いを支える。 ◇ひとり一人の担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けどうすればいいか考えケアに繋げる
前回の改善計画に対する取組み結果
◇本人の残存能力の把握に努め、出来ることが続けられるように支援できた ◇職員ひとり一人が担当の利用者様の「～したい」の実現に中心となって取り組めた ◇カンファレンス等で情報共有を行い、職員全体でケアについて話し合い「～したい」の実現につなげる ことができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3人	9人	2人	0人	14人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	10人	2人	0人	14人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	7人	6人	0人	14人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4人	6人	3人	1人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
◇残存能力の把握に努め、情報共有行いチームケアに取り組んでいる ◇話し合いで共有した取り組み方に沿った支援を行っている ◇ケース記録にも記録があるため日時の把握がしやすく、カンファレンスを通じて情報共有出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇「～したい」の目標の把握ができていない利用者がある ◇泊り中心の利用者様の「帰りたい」の希望があったときに、思いを実現できていないことがある ◇他職員との話し合い、情報共有が不十分なきがあった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇本人の目標の把握を職員全体で取り組む ◇ライフサポートプランの理解に取り組むことで、目標達成ができるように取り組む ◇ひとり一人の担当職員が中心になりかかわった状況をカンファレンス等で発信し、目標達成を目指す	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

3. 日常生活の支援

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	2人	0人	14人

<p>前回の改善計画</p> <p>◇以前の暮らしが10個以上いえるように関わりをもち、把握に努める ◇本人の声にならない声を言語化できりようにかかわり他の職員にも情報共有できるようにする ◇声かけの仕方を、コンプライアンスルールに基づいて行えるようにし、本人の気持ちに寄り添う</p>
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>◇カンファレンス、ミーティング等で、情報の共有に努め、スタッフ全員が以前の暮らしを知ることができた ◇かかわりをしっかり持ち、声にならない声を言語化し、会議等で発信できた ◇本人の気持ちを大事にして、声かけを行い、本人の気持ちに寄り添うケアに努めることができた</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	6人	8人	0人	14人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5人	9人	0人	0人	14人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	9人	4人	0人	14人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5人	9人	0人	0人	14人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	11人	0人	0人	14人

<p>できている点</p> <p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <p>◇スタッフ間の情報共有を行い、支援できるようにできている ◇利用者様ひとり一人暮らしの状況に合わせた食事、入浴、排泄介助が出来ている ◇利用者様の以前の暮らしの把握に努め、プランに反映させている</p>
--

<p>できていない点</p> <p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>◇以前の暮らし方が10個以上の把握に利用者様全員は出来ていない ◇利用者様のプライバシー(排泄等)について、他利用者様に聞こえるように言ってしまうことがある ◇本人の声にならない声を言語化出来ない職員がいる</p>
--

<p>次回までの具体的な改善計画</p> <p>(200字以内)</p> <p>◇日常の生活において、ADL等の変化や体調の変化に柔軟に対応を行い、安楽な生活につなげられるように支援を行う ◇私の暮らし方シートを利用し、利用者全員の暮らし方の把握に努める ◇カンファレンス、職員会議等で本人の気持ちを把握したことを発言し、情報共有行う</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	1人	0人	14人

前回の改善計画
◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ機会を設ける ◇コロナウイルス感染予防の中、地域の方との関わりを持ち方について、事業所として考える
前回の改善計画に対する取組み結果
◇コロナウイルス感染予防の為、近所や民生委員さんからの情報を得ることが難しかった ◇コロナウイルス感染予防の為、地域役員の方や民生委員、地域の方との関わる機会がほとんどなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係を理解していますか?	1人	11人	2人	0人	14人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	10人	4人	0人	14人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	9人	4人	0人	14人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	9人	4人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	◇感染予防を行いながら、地域の文化祭に作品を出展し、展示品を見学に行けた ◇事業所が接していない時間に何をされているか、コミュニケーションの中で聞き出すようにできている ◇地域住民、民生委員さんからの状態確認が多く、回答できる範囲内で状況をお話ししている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	◇新しく民生委員になられた方とかかわりが持てていない方がいた ◇本人の状況を家族に伝えるが、家族の思いと相違があり、伝わらないことがある ◇地域の方とかかわりを持つことが難しかった

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的にコミュニケーションをとり情報共有を行う ◇民生委員交代もあり、地域の方と、関わる機会を設ける ◇コロナ禍で感染予防を行いながら、地域の方との関わりが持てるように事業所として考える

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	7人	0人	14人

前回の改善計画	◇地域資源について、職員への周知おこない、理解を深める ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	◇コロナウイルス感染予防の為、地域資源について関係づくりがほとんどできていない為、職員への周知が出来ていない ◇コロナウイルス感染予防の為、地域資源の発掘があまりできなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	6人	8人	0人	14人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7人	5人	4人	0人	14人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6人	4人	4人	0人	14人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5人	6人	3人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
◇ニーズに応じて、臨機応変に利用者への対応が出来る ◇ミーティング等で他の職員と情報共有出来る ◇かかわりの中で状況の変化等を、情報共有し対応できている ◇体調変化に伴い、食事内容の変更が出来る(弁当においても)	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇地域の資源を使って支援につなげることができなかった ◇個人で地域資源をつかうのは難しい ◇地域の人とかかわりを持つことがコロナ禍で難しい ◇地域資源の把握、理解が不十分である	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇地域資源について、職員への周知おこない、理解を深める ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う ◇地域資源をどのように利用できるか職員全体で考え利用につなげていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

6. 連携・協働

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	4人	3人	14人

前回の改善計画	◇コロナ感染落ち着けば、担当者会議等、可能な限り担当職員も参加出来るように勤務体制の調整を行う ◇コロナ感染落ち着けば、事業所以外の地域行事等への参加を積極的におこなえるように勤務調整行う ◇地域行事への参加を、できる限りできるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	◇コロナウイルス感染予防の為、担当者会等の開催がなく、参加することができなかった ◇コロナウイルス感染予防の為、地域行事等の開催がなく、参加することができなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2人	0人	3人	8人	14人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2人	0人	2人	9人	14人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1人	3人	5人	4人	14人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1人	0人	5人	7人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇コロナウイルス感染予防の為、職責者のみの参加となった ◇コロナウイルス感染予防の為、町内会の清掃作業のみ参加した ◇コロナウイルス感染予防をしっかりと、訪ねてこられる方がいた
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇コロナウイルス感染予防の為、地域住民の方との交流ができなかった ◇コロナウイルス感染予防の為、他のサービス機関との会議に参加出来ていない ◇コロナウイルス感染予防の為、外部の人の面会制限をしているので、以前より少なくなっている
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇コロナウイルス感染状況みながら、担当者会議等可能な限り担当職員も参加できるよう勤務調整行う ◇コロナウイルス感染状況みながら事業所以外の地域行事等への参加を積極的に行えるように勤務調整行う
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

7. 運営

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	2人	5人	3人	14人

前回の改善計画	◇地域の班長・役員会・地域行事あるときは、できる限り職員交代で参加行い地域の理解につなげる ◇事業所のあり方について、会議等通じて、自分の意見が言える事業所づくりに務める
前回の改善計画に対する取組み結果	◇地域の班長・役員会への参加はコロナ感染の為参加できていない ◇事業所のあり方について、会議等を通じて職員ひとり一人がきちんと意見が言えている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2人	6人	4人	1人	14人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	8人	1人	1人	14人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	5人	5人	1人	14人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1人	2人	5人	4人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇地域の方・利用者様・家族の意見を報告し、迅速な対応ができた ◇地域の行事の文化祭へ、作品を出展し、見学することができた ◇職員会議で、事業所のあり方は共有出来ている。自分の意見もしっかり言える体制にある
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇地域行事がコロナ感染予防の為中止となり為参加できていない ◇地域の方とのかかわりを持つことができてない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇全職員を交代で地区の役員の集まりや、班長会に参加する機会を作り、地域との相互理解を図る ◇事業所のあり方について、職員会議等で自分の意見がしっかり言えるように、意見の言いやすい環境づくりを行う
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	3人	4人	3人	14人

前回の改善計画	◇各種専門団体の加入を勧め、スキルアップにつながるように、研修に積極的に参加させる ◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	◇コロナウイルス感染予防の為、リモートでの研修参加となった ◇介護支援専門員の受験支援を行ったが、合格者はなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4人	3人	4人	3人	14人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5人	3人	1人	0人	14人
③	地域連絡会に参加していますか	2人	2人	0人	10人	14人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5人	6人	0人	3人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇部内研修に参加し、日々の業務に生かすことができた ◇リモート参加の研修に参加し、スキルアップに繋げることができた ◇リスクマネジメントについて、会議等で話し合いができている ◇地域連絡会は、管理者と介護支援専門員のみ参加している
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇各種専門団体への加入ができていない ◇介護支援専門員の資格取得にむけて、頑張ったが合格することはできなかった ◇コロナ感染予防の為、リモート以外の研修、ライフサポートワーカーの活動はできなかった
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇コロナ感染の状況を見据えて、研修参加を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく ◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月24日(火)

9. 人権・プライバシー

メンバー 和田・東江・有馬・原口・南・古川・入来・濱屋・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	9人	0人	0人	14人

前回の改善計画
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認を行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないを継続して行う ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳をまもる
前回の改善計画に対する取組み結果
◇身体拘束の部内研修を行っていたが、身体拘束、虐待はしない、させないの意識が弱い職員がいた ◇スピーチロックに関しては、部内研修、ミーティング等で研修しているが、「ちょっと待って」「あとで」などが聞かれていた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9人	5人	0人	0人	14人
②	虐待は行われていない	10人	4人	0人	0人	14人
③	プライバシーが守られている	6人	6人	1人	0人	14人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0人	11人	2人	2人	14人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6人	3人	0人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
◇身体拘束や虐待について、定期的な会議等で研修を行い、身体拘束、虐待はなかった ◇プライバシーについて会議等で研修を行い、気をつけることができた ◇成年後見制度について会議等で研修は行っているが、対象者がいなかった ◇個人情報をもれないように管理出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇「ちょっと待って」「ダメダメ」などのスピーチロックを言うてしまうことがあった ◇プライバシーについて、排泄のことや食事のことなど、他者に聞こえるような声で言うてしまうことがあった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認を行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないの取り組みを継続して行う ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳を守る	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな環境の中で、敷地内に畑があり、畑作業や日々の家事活動などを一緒に行いながら、喜びを共に分かち合い、力を合わせて「もう一つのわが家」として生活する関係を大切にしていきます。 ・これまでの地域との関係を継続するために積極的に夏祭りや運動会などの地域行事に参加し、また地元の商店での買い物や散歩、墓参りなどを行っています。また、地域の方が野菜を売りに来てくださったり、日常的に気軽に来ていただける関係が続いています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす福山	管理者	和田 るり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	0 人	3 人	0 人	0 人	2 人	1 人	14 人	0 人	20 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ◇新規契約前に情報の聞き取り、CMを中心に言い、利用初日に不安なく利用できようにする ◇独居の方の場合でも、家族の顔が見える関係作りが出来るように、介護支援専門員を中心に行う ◇家族の希望をききとり、本人の気持ちを大切に利用につなげるように、関係づくりに配慮する ◇本人の残存能力の把握に努め、本人が取り組めるように情報共有する ◇ライフサポートプランの理解に取り組むことを、事業所全体のチームケアに取り組む ◇ひとり一人の担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けどうすればいいか会議等で話合う 	<ul style="list-style-type: none"> ◇相談、契約時にできるだけ情報の聞き取りを行い利用開始時不安なく利用できている ◇家族との連絡を電話、メール、LINEなどを活用し、出来る限り連絡を密にとることができた ◇家族の希望を聞き取り、契約時に行い、希望をかなえられるように努める事ができた ◇本人の残存能力の把握に努め、出来ない事が出来るように支援できた ◇職員ひとり一人が担当の利用者様の「～したい」の実現に取り組ましました 	<ul style="list-style-type: none"> ◇出来ている点、出来ていない点をよく把握し、自己評価できていると思います ◇メールや LINE の活用は、遠方、仕事をしている家族への配慮が感じられとても良い取り組みだと思います ◇達成可能な目標になっていると思います 	<ul style="list-style-type: none"> ◇新規契約前の情報を出来るだけ詳しくお伺いし、全職員へ情報の共有を早い段階で行う ◇独居の方の場合でも、家族の顔が見える関係づくりができるように、介護支援専門員を中心に行う ◇家族へも利用内容の理解を深めていただけるように関係づくりをしていく ◇本人の目標達成ができるケアに取り組む ◇ライフサポートプランの理解と取り組むことでゴールが見えるケアに取り組む ◇ひとり一人の担当職員が中心になり関わった状況を発信し目標達成を目指す

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>◇事業所内外の環境の整備を行い、行きたい、利用したい施設になるように務める ◇地域の方も気軽に来所して、相談できる場所を目指します</p>	<p>◇施設内の環境設備の整備に努め転倒等の環境因子にならないように配慮した ◇コロナウイルスの感染予防の為来所者に対して、来所制限を行っている</p>	<p>◇利用者様がくつろいでいる様子がみられ、居心地が良い空間になっているのではないかと思います</p>	<p>◇事業所の内外の整備に努め、いつでも気軽に入ってこられるように、コロナ感染の状況にあわせておこなう ◇居心地のいい空間になるように季節をかんじられるようにする</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ機会を設ける</p>	<p>◇地域資源について、職員へ周知をおこない、理解を深める ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う</p>	<p>◇コロナ禍で難しいと思いましたが、地域行事も少しずつ再開はしていますが、制限などもあり思うように参加できないのも理解できます</p>	<p>◇コロナ感染状況をみながら、地域の行事等あるときは積極的に参加する ◇圏域内の民生委員の把握と顔の見える関係に努める</p>
<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>◇以前の暮らし方が10個以上言えるように関わりをもち、把握に務める ◇本人の声にならない声を言語化できるように、関わり他の職員にも共有できるようにする ◇声かけの仕方を、コンプライアンスルールに基づいて行えるようにし、本人の気持ちに寄り添う</p>	<p>◇コロナウイルス感染予防の為近所や民生委員からの情報を得ることが難しかった ◇コロナ感染予防の為、地域役員の方や民生委員、地域の方とかかわる機会がほとんどなかった</p>	<p>◇コロナの感染対策と地域への参画と天秤にかけた時に高齢者の感染は重篤になり易いため感染対策に傾く事は当然だと思います ◇地域の社会資源の限界地域であると肌身で感じています 他地域の資源をいかにとりくむが考えていかなければと思います</p>	<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員の交代もあり地域の方とかかわる機会を作る ◇コロナ禍で感染予防を行いながら、地域の方との関わりが持てるように事業所として考える</p>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<p>◇地域役員改選に伴い、新役員の方に運営推進会議への参加の依頼を行う ◇管理者、計画作成担当者以外の職員の参加が出来るように勤務体制の工夫を行い、直接地域の方の意見を聞けるようにする</p>	<p>◇コロナウイルス感染予防の為運営推進会議を開催出来ず、資料配布のみで、その時に情報交換している ◇開催が出来なかった為、職員の参加をさせることが出来なかった</p>	<p>◇運営推進会議の実施開催がなく、書面での確認になっている</p>	<p>◇運営推進会議に、地域の公民館長さんが変わられるので、参加していただけるようにする ◇運営推進会議の参加に職員が交代で参加行い運営についてと地域の方との関わりを持つ</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>◇火災・防災訓練に地域住民の方に参加していただき、地域の問題点も一緒に考える ◇不審者対応について、関係部署にお願いをし、計画を行う</p>	<p>◇火災・防災訓練はコロナウイルス感染予防の為、自主訓練のみで地域住民の方の参加のお願いが出来ていない ◇不審者対応の対応についても計画出来ていない</p>	<p>◇台風時に定員を超えて受け入れを行っていることは、とても良いことだと思います。安心して利用者を紹介できます ◇災害の多い地域です。今後も地域の灯台になれるように頑張っていたきたいです</p>	<p>◇BCP 関連の防災訓練をしっかりと行わない、職員に担当役割を伝えていく ◇災害時の地域の方の受け入れを、災害時はできるように職員への周知行う</p>

